



あいネットワーク

伊賀市社協だより

No. 5

4月号

(平成17年4月15日発行)

あ<sup>やま</sup>い<sup>が</sup>し<sup>まがはら</sup>あ<sup>おやまだ</sup>お<sup>おやま</sup>う<sup>えの</sup>



ピカピカの一年生

# 平成17年度伊賀市社会福祉協議会事業計画

## 基本方針

1	伊賀市社会福祉協議会は、地域福祉を推進する中核的な団体として、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを推進することを使命とします。
	この使命を達成するために、社協の事業は以下の理念に基づき展開します。
	<b>住民参加・協働による福祉社会の実現</b> 地域住民、民生・児童委員、社会福祉施設、ボランティア及び市民活動団体や福祉サービスを提供する事業者など地域のあらゆる団体・組織の相互理解と協働によって市民参画型の福祉社会を実現していきます。
	<b>地域における利用者本位の福祉サービスの実現</b> 地域において、誰もが地域社会の一員として尊厳をもった生活を継続できる自立支援や利用者本位の福祉サービスを実現します。
2	<b>地域に根ざした総合的な支援体制の実現</b> 地域の福祉ニーズに対して、多様な公私の福祉サービスや福祉活動（インフォーマルなサービスや活動も含む）と保健、医療、教育、交通、住宅、就労などのあらゆる生活関連分野の活動が連携し、身近な地域で総合的かつ効果的に展開される支援体制を整備していきます。
	<b>地域福祉ニーズに基づく先駆的な取り組みへのたゆみない挑戦</b> 制度の谷間にある福祉課題や低所得者、社会的支援を要する人々への対応に重きをおき、常に事業展開を通じて地域福祉課題を捉え直し、地域住民やあらゆる団体・組織に働きかけ、小地域の個性を活かした新たな福祉サービスや活動プログラムに開発に弛みなく挑戦していきます。
3	こうした事業を展開するために以下のような組織運営を行います。
	地域に開かれた組織として住民参加を徹底し、情報公開や説明責任を果たします。
	事業の効果測定やコスト把握などの事業評価を適切に行い、効果的で効率的な自立した経営を行います。

## 重点目標

1	<b>地域福祉の推進</b> 新市誕生後初めての本格予算年度の開始に伴い、新しい地域福祉圏域での福祉サービスの水準や住民参加による福祉活動の取り組みを、住民参加や福祉サービス利用者の立場を最優先に考え、福祉サービスの安定的な提供と地域特性を考慮したパーソナルサービスの体系化に努めます。
2	<b>地域福祉計画策定支援</b> 伊賀市社会福祉協議会将来構想「あいしあおう構想」に基づき、事業推進の目標や長期ビジョンを明確にし、更には、伊賀市において策定が進められている「地域福祉計画」に社協として積極的に参画するとともに、各地で結成が進んでいる住民自治協議会において策定される「地域まちづくり計画」に「地域福祉活動計画」の要素を盛り込んでもらうように調整していきます。
3	<b>地域福祉型福祉サービスの推進</b> 日常生活の場において、生活のしづらさを抱えた住民生活の継続性や豊かな社会関係など、地域生活の質を高めることを目的とした活動やサービス、いわゆる「地域福祉型福祉サービス」を通して、住民・利用者・事業者・行政が協働して共生のまちづくりを進めるための地域福祉資源づくりを進めます。
4	<b>介護保険制度等改正に向けた取り組み</b> 介護が必要な状態をなくすため、介護予防事業を積極的にすすめます。特に本人の主体性の獲得や家庭や地域での役割を發揮して頂き、生きがいや尊厳の回復につなげたいと考えています。また、住み慣れた地域で安心して生活し続けることを支援する小規模多機能施設の設置にも積極的に取り組みます。
5	<b>権利を擁護する取り組み</b> 虐待や消費者被害への対応、意志判断能力の低下している人に対して意思決定や生活を支援することなど新たな課題への対応のため、権利を擁護するという視点で様々な専門職の連携による仕組みづくりに取り組みます。
6	<b>災害危機管理体制の確立</b> 来るべき大災害の発生に備えて、災害発生時の社協職員危機管理マニュアルの策定と共に、災害時ボランティアセンター開設の体制を整備します。更に、災害時要援護者に対する未然防止対策（家具転倒防止等）を講じるとともに、地域防災計画とも整合性を持たせた防災マニュアルの策定に取り組みます。

# 平成17年度伊賀市社会福祉協議会一般・特別会計予算

収入の部	一般会計	特別会計	支出の部	一般会計	特別会計
会費収入	15,812	0	人件費	791,750	192,487
寄付金収入	4,150	0	事務費	51,728	11,168
補助金収入	191,023	0	事業費	169,152	14,806
助成金収入	1,126	0	家族介護者交流事業	300	0
受託金収入	164,052	0	介護予防教室開催事業	360	0
事業収入	5,141	16,621	共同募金配分金事業費	3,480	0
共同募金配分金収入	23,415	0	分担金支出	30	0
負担金収入	90	0	助成金支出	23,870	0
介護保険収入	641,084	213,140	負担金支出	779	90
利用料収入	39,469	0	会計単位間繰入金支出	5,222	6,000
雑収入	528	461	経理区分間繰入金支出	12,851	
受取利息配当金収入	146	4	固定資産取得支出及び繰入支出	4,700	1,423
会計単位間繰入金収入	11,700	0			
経理区分間繰入収入	12,851	0	積立預金積立支出	8,728	5,000
積立預金取崩収入	3,800	1,257	その他の支出	15,785	5,677
施設整備等補助金収入	0	628	予備費	2,966	600
			当期収支差額	22,686	5,140
合計(単位千円)	1,114,387	232,111	合計(単位千円)	1,114,387	232,111

## 伊賀市社協における個人情報の取り扱いについて

個人情報保護法の施行に伴い、伊賀市社協では個人情報の取り扱いについて、あらかじめ事業ごとに個人情報を取り扱う目的を明確にし、「情報取扱概要説明書」を明示した上で、事業目的の範囲内で適正な収集、管理、利用に努めることとなりました。

伊賀市社協の事業を利用される方々は、取り扱われる自分自身に関する個人情報について、開示、訂正や削除などの必要な措置を求めることができますので、窓口において指定の様式を入手の上、ご提出下さい。

現在、現行の個人情報保護規程の改定に向けて準備中ですが、各種様式に関しましては、4月1日からモデル規程を準用した運用を開始しております。

なお、個人情報保護に関する各種規程、事業別概要説明書、様式に関しましては、伊賀市社協ホームページ「HANZOU-NET」で公開しています。

### 個人情報保護に関する方針【プライバシーポリシー】

社会福祉法人伊賀市社会福祉協議会は、以下の方針に基づき、個人情報の保護に努めます。

1. 本会は、個人の人格尊重の理念のもとに、関係法令等を遵守し、実施するあらゆる事業において、個人情報を慎重に取り扱います。
2. 本会は、個人情報を適法かつ適正な方法で取得します。
3. 本会は、個人情報の利用目的をできる限り特定するとともに、その利用目的の範囲でのみ個人情報を利用します。
4. 本会は、あらかじめ明示した範囲及び法令等の規定に基づく場合を除いて、個人情報を事前に本人の同意を得ることなく外部に提供しません。
5. 本会は、個人情報を正確な状態に保つとともに、漏えい、滅失、き損などを防止するため、適切な措置を講じます。
6. 本会は、本人が自己の個人情報について、開示・訂正・追加・削除・利用停止を求める権利を有していることを確認し、これらの申出があった場合には速やかに対応します。
7. 本会は、個人情報の取扱いに関する苦情があったときは、適切かつ速やかに対応します。
8. 本会は、個人情報を保護するために適切な管理体制を講じるとともに、役職員の個人情報保護に関する意識啓発に努めます。
9. 本会は、この方針を実行するため、個人情報保護規程を定め、これを本会役員に周知徹底し、確実に実施します。

社会福祉法人 伊賀市社会福祉協議会  
会長 藤田 彰 信

個人情報の取り扱いに関するホームページ <http://www.hanzou.or.jp/privacy/>

# みんなで作ろう！地域福祉計画

## 伊賀市地域福祉計画策定委員・テーマ別委員会メンバー募集します！

伊賀市では伊賀市地域福祉計画を策定します。この地域福祉計画は、市民のみなさんと、それぞれの地域で自分たちのまちにふさわしい福祉はどうあるべきかを考え、それぞれの地域特性を取り入れ、“地域で共に生きる社会”の実現をめざして創り上げていく計画です。だれもが安心して住みよいまちの実現のために、行政・事業者・地域住民・NPOやボランティア活動をはじめとする社会福祉活動に携わる人々の役割はどうあるべきなのか、地域住民が相互に思いやり、支えあい、助けあうコミュニティの形成をどのように進めていくのか等を地域のみなさんと共に検討していきます。

## 地域福祉計画策定委員募集！

【募集人数】2名

【任期】平成17年5月～平成18年5月（予定）

【応募資格】市内在住または在勤・在学の満15歳以上の方で、任期中4回程度の策定委員会等に参加できる方  
【応募方法】「地域で共に生きる社会」をテーマとした作文1,000字程度と住所、氏名、年令、性別、職業、電話番号を記入し、郵送、FAX、Eメール（ファイルの添付は不可）で送付いただくか、伊賀市役所本庁福祉政策課窓口または各支所福祉担当窓口にご持参下さい。様式は問いません。

【締め切り】平成17年5月2日（月）必着

【選考】作文等により選考し、結果を5月中旬に通知します。選考に漏れた方は、テーマ別委員会にお入りいただけません。

【報酬】市の規定に基づき支給します。

## テーマ別委員会メンバー募集！

【募集人数】100名程度

【任期】平成17年5月～平成18年2月

【応募資格】伊賀市に在住または在勤、在学する満15歳以上の方（15歳未満の方は保護者同伴が必要）で、全体委員会で決定される日程により委員会（月1回計10回程度）に出席できる方。

【テーマ別委員会の種類】

テーマ1	地域における福祉サービスの適切な利用の促進
委員会名	福祉でまちづくり委員会
地域における福祉サービスの目標の提示 目標達成のための戦略 利用者の権利擁護	
テーマ3	地域福祉に関する活動への住民の参加の促進
委員会名	住民参加委員会
地域住民、ボランティア団体、NPO法人等の社会福祉活動への支援 住民等による問題関心の共有化への動機付けと意識の向上、地域福祉推進への主体的参加の促進 地域福祉を推進する人材の育成	

テーマ2	地域における社会福祉を目的とする事業の健全な発達
委員会名	福祉サービス委員会
複雑多様化した生活課題を解決するため、社会福祉を目的とする多様なサービスの振興・参入促進及びこれらと公的サービスの連携による公私協働の実現 福祉、保健、医療と生活に関連する他分野との連携方策	
テーマ4	総合的な地域福祉の推進
委員会名	協働委員会
上記1～3の各委員会での検討内容の調整 総合計画をはじめとする他計画との整合 社協地域福祉活動計画素案の検討 住民自治協議会単位の懇談会の開催及び、地域まちづくり計画策定支援	

【応募方法】住所、氏名、電話番号と希望する委員会名を1つだけ選択の上、郵便、FAX、Eメール（ファイルの添付は不可）で送付いただくか、伊賀市役所本庁福祉政策課窓口または各支所福祉担当窓口にご申し込み下さい。希望委員会はいずれか1つにお絞して下さい。

【締め切り】平成17年5月2日（月）

【選考】基本的に申込者全員がテーマ別委員会メンバーとなります。

【全体委員会】テーマ別委員会の全体委員会は、平成17年5月24日（火）19:30～21:30、上野中央公民館2階で開催します。再度、各委員会の内容を説明した上で、各委員会の開催日時や開催場所を検討し、最終的に参加するテーマ別委員会を決定します。

【報酬等】委員報酬はありません。各支所から会場までの交通手段に関してはご相談に応じます。

# 地域福祉計画講演会

4月29日(金)

13:30~16:30  
(13:00受付開始)

会場 三重県伊賀庁舎  
7階大会議室

伊賀市四十九町2802番地

参加費無料(参加申し込み不要)

## 【原田正樹氏プロフィール】

長野県出身 / 明治学院大学卒業後、  
重度身体障害者療護施設、特別養護  
老人ホームで勤務の後、日本社会事  
業大学大学院修了。現在、日本福祉  
大学社会福祉学部助教授。



【活動】全社協・福祉教育プログラム開発研究委員会、  
埼玉県地域福祉支援計画策定委員ほか、各地の地域福  
祉実践にかかわる。日本福祉教育・ボランティア学習学  
会常任理事

【専攻】福祉教育論、地域福祉論 / 主な著書『福祉教  
育論』、『地域福祉実践と地域福祉計画』など

この計画は、地域福祉の推進を図るために基本的なまた総合的な指針を定めるもので、誰もがいきいきと輝く安心で住み心地のよい福祉のまちづくりをめざし、市民の皆さんが中心となって創りあげていく計画です。また、住民の皆さんが、福祉サービスの受け手であるとともに、福祉活動の担い手でもあるので行政・事業者・地域住民・NPOやボランティア活動をはじめとする社会福祉活動に携わる人々の参加を得て、地域住民が相互に思いやり、支えあい、助けあうコミュニティをどう形づくっていくのかについて話し合っていきます。今回の講演会にご参加いただき、この地域福祉計画についての理解を深め、地域福祉をみんなで進めていく方法などについてお互いに学びませんか。

\* 計画策定の詳しい内容は、伊賀市のホームページをご覧ください。各支所福祉担当窓口や地区市民センター等でもご覧いただけます。

## 日程

13:00~13:30	受付開始
13:30~13:40	開会・挨拶・オリエンテーション
13:40~15:00	講演「みんなでつくる地域福祉計画」 講師 日本福祉大学社会福祉学部 助教授 原田 正樹 氏
15:00~15:10	質疑・意見交換
15:20~16:20	パネルディスカッション 「伊賀流地域福祉計画の考え方」
16:20~16:30	まとめ、質疑・意見交換

手話通訳  
あります

主催 / 伊賀市

後援 / 伊賀市社会福祉協議会

## 【策定委員・テーマ別委員会メンバー・講演会共通お問い合わせ・お申し込み先】

郵送の場合 〒518-8501 伊賀市上野丸之内116番地 伊賀市健康福祉部福祉政策課

FAXの場合 0595(22)9662

Eメールの場合 fukushi@ciy.iga.jp

直接申込・お問い合わせ

伊賀市健康福祉部福祉政策課 電話(22)9657

上野支所健康福祉課

電話(22)9656

伊賀支所健康福祉課いがまち保健福祉センター

電話(45)1016

島ヶ原支所健康福祉課

電話(59)2163

阿山支所健康福祉課

電話(43)9711

大山田支所健康福祉課

電話(47)1151

青山支所健康福祉課

電話(52)3228

## 伊賀支所

レクリエーション教室のご案内

伊賀支所では、五月十一日より、全八回にわたって「レクリエーション教室」を開催することになりました。地域でのサロン活動等でみなさんに楽しんでいただけたレクリエーションをたくさん紹介していこうと思います。講師には、三重県レクリエーション協会事務局長鈴木寿子氏をお迎えします。



【日程】

(第一回) 五月十一日(水)

午後1時30分

アイズブレキングの体験

(第二回) ホスピタリティトレーニングとバーバルコミュニケーション

(第三回) ホスピタリティトレーニングとノンバーバルコミュニケーション

(第四回) 歌を楽しく指導するには

(第五回) ダンスを楽しく指導するには

(第六回) ゲームを楽しく指導するには

(第七回) 集いのプログラムを作るには

(第八回) 楽しい集いを実施しよう

【会場】

いがまち保健福祉センター「愛の里」

詳しい日時は決定しだい参加者のみなさんにお伝えします。参加ご希望の方は

四月二十八日(木)までにお申し込み下さい。  
【お問い合わせ・お申し込み先】  
伊賀市社協伊賀支所  
電話0595(45)1013

## 島ヶ原支所

アルミ缶回収により

「もじブロック」寄付

島ヶ原小学校児童会では、アルミ缶回収に取り組み、その収益金をもとに「もじブロック」を購入し、島ヶ原支所にご寄付いただきました。地域でのふれあいいきいきサロンや子育てサロンをはじめ、あらゆる地域福祉事業に活用させていただきます。貸し出しもできますのでお申し出下さい。



## 島ヶ原地区ふれあい子育てサロンのご案内

島ヶ原支所では、地域を拠点に、子育てを楽しみながら仲間をつくり、地域住民のみなさまが、お互いに支え合える活動ができるように、気軽に・楽しく・無理なく・自由に集える場や機会として、ふれあい子育てサロン(地域サロン)を地区の公民館を借用し、年3回開催します。参加対象者は島ヶ原地区在住の、乳幼児や親、小中高生、高齢者など、どなたでも参加できます。

【地区別開催日】各月とも日曜日の午後2時からです。

大道区	6月19日	11月20日	2月26日
奥村区	4月17日	9月11日	2月5日
中村区	6月5日	11月6日	2月19日
町区	7月3日	12月4日	3月5日
山菅区	4月24日	9月18日	1月15日
川南区	7月10日	12月11日	3月12日
不見上区	5月22日	10月23日	1月8日
中矢区	5月15日	10月2日	1月22日

## 第3回あやまチャリティーゴルフ大会

## 阿山支所

【主催】社会福祉法人 伊賀市社会福祉協議会 阿山支所

【協賛】阿山カンツリー株式会社

【開催日】5月19日(木)

【開催場所】阿山カンツリー倶楽部

【参加費】セルフ10,000円(税込み)

《プレー費・昼食・3ドリンク代・賞品代・パーティー代(軽食飲料)・参加賞代含む》

【参加定員】50組200名

【表彰式】プレー終了後、パーティー形式(軽食付き)で表彰式を行います。

【チャリティー】チャリティーホール(5番・17番)でワンオンしなければ、ご寄付500円をお願いします。(任意です)

その他詳細については下記までお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ・お申し込み先】伊賀市社協阿山支所

電話0595(43)1854/FAX0595(43)1577/メール aya-vac@hanzou.or.jp

阿山カンツリー倶楽部予約係電話0595(43)1444/FAX0595(43)1644

【締切日】5月12日(木)



# 伊賀市ボランティア・市民活動センターNEWS

## 子育てサークルWAFFURUメンバー募集

子育てサークル「WAFFURU」は、忙しいママのために会報&MLは全員配布で、集会は希望制です。働いているママも参加できるように、毎月第2土曜日などに集会しています。

遊びの中で悩みや育児経験の交換をしたり、ママ同士子ども同士の交流を深め、親子で友達をつくる場になったらと活動しています。

【対象】年齢制限なし（妊娠中～小2の会員がいます）

【年会費】600円

【申込方法】住所・氏名・子ども氏名・子ども年齢・電話番号・メールアドレス等を記入したものと、80円切手を同封の上ご郵送下さい。折り返し、案内書&入会申込書をお送りします。集会はアットホームを目指していますので定員になり次第締め切らせていただきます。会報のみの入会は期間限定なしで募集します。

【問い合わせ・申込み】

〒518-0866 伊賀市上野小玉町3045-1W.T.Aまちづくりセンター方「WAFFURU入会申込係」まで

電話 0595(24)7612

メール waffuru\_uenosibu@yahoo.co.jp

ホームページ [http://blogs.yahoo.co.jp/waffuru\\_uenosibu](http://blogs.yahoo.co.jp/waffuru_uenosibu)

## 太陽作業所5周年記念講演会

平成7年、伊賀地区精神障害者家族会が精神障害者小規模作業所「太陽作業所」を開所し、4年10ヶ月を経て平成12年2月に社会福祉法人伊賀昴会が発足し、精神障害者通所授産施設「太陽作業所」が誕生して5周年になりました。感謝の意を込めて5周年記念講演会を開催いたします。多数ご参加下さい。

【日時】4月27日(水)13:30~15:30

【場所】県伊賀庁舎7階大会議室(伊賀市四十九町)

【内容】記念講演「みんなで進める社会参加」

講師：三重県立こころの医療センター院長  
原田 雅典 先生

【参加費】無料(事前申込は不要です。)

【お問い合わせ】社会福祉法人伊賀昴会「太陽作業所」

電話 0595(24)7897 FAX 0595(24)7893

## ボランティア活動保険更新のご案内

ボランティア活動保険は3月31日をもって補償期間が終了します。つきましては、新年度保険加入または更新手続きがまだの方は手続きをお願いします。ボランティアグループに所属されている方はグループ単位での一括更新が便利です。グループ代表者に保険料とボランティア登録証をお預け下さい。

また、すでにボランティア活動をされている方で、ボランティア活動保険に未加入の方は、この機会にボランティア活動保険にご加入されることをお勧めいたします。

ボランティア活動保険は、4月1日から翌年3月31日までの期間、ボランティア活動中のボランティア自身の傷害事故や、第三者に対する賠償責任事故等に対し、わずかな保険料で大きな保障を受けることができます。災害救援活動にも対応できますので、緊急時に登録手続きをしなくてすむように、あらかじめ加入されるようにお薦めします。

ボランティア活動保険の加入手続きは、随時、伊賀市社協の6つの支所で受け付けております。お早めにご加入下さい。

### 【保険料】(年額)

Aプラン 300円

Bプラン 500円

Cプラン 700円

### ボランティア活動をはじめたきっかけ

趣味のたこ焼きをとおして、何らかのボランティア活動に生かせないものかと考えたのがきっかけです。

### ボランティアとして心がけていること

お年寄りとの会話を大切に、何でも話していただける明るく楽しい雰囲気づくりや関係づくりに心がけています。

### これからの抱負

一緒に活動させていただいているみなさまと、末永く楽しくボランティア活動ができ、参加して下さるお年寄りとも仲良く、顔なじみの関係ができるよう、みんなで催しを楽しむことができればよいと思っています。



西口 正和さん  
(44歳)

島ヶ原在住  
(有)白鳳清掃勤務  
ボランティアグループ「ひまわり」所属

我ら！ふくしレンジャー

No.02

# 数字で見る伊賀市の福祉

平成17年3月1日現在(前月比)

伊賀市の人口	103,131人(-4人)
65歳以上の高齢者	25,139人(+26人)
高齢化率	24.4%(±0.1%)
介護保険認定者数(在宅のみ)	4,121人(+123人)
ボランティア活動保険加入者数	2,563人(+16人)
ホームページアクセス数	15,898件(-2,176)

集計処理の関係で前月1日時点の数値です。伊賀市の人口は外国人登録者を含めた数です。65歳以上の高齢者及び高齢化率には外国人登録者も含まれています。介護保険認定者数は在宅認定者数の総数です。ボランティア活動保険加入者数は平成16年4月1日以降の加入者延人数です。ホームページアクセス数は、カウンタ数値ではなく1ヶ月間の訪問者総数を解析し掲載しています。

【参加費】二百円  
 【内容】懇談&茶話会  
 【申込】五月二十日(金)までに、伊賀市社協阿山支所または伊賀支所までお申し込み下さい。  
 阿山支所(担当 奥田)  
 電話(43)1854  
 FAX(43)1577  
 伊賀支所(担当 中川)  
 電話(45)1013  
 FAX(45)1050  
 送迎の必要な方は、お申し込み時にお知らせ下さい。

【日時】五月二十八日(土) 午後一時~四時  
 【会場】阿山保健福祉センター二階ボランティア室  
 【参加対象】阿山支所・伊賀支所管内在住のリウマチ患者や家族等、リウマチに関心のある方  
 【お問い合わせ先】  
 〒816-0804 福岡県春日市原町3-1-7 クローバープラザ内  
 社会福祉法人福岡県共同募金会  
 電話092(584)3388

第三回あやま&いがリウマチのつどいが開催します。今回も患者さんやご家族が日頃感じていることを気軽に話し合い、当事者の思いを分かち合う場にしたと考えています。今回より、阿山地区と伊賀地区の合同で開催します!  
 第一回・第二回に参加されなかった方もお気軽におこし下さい。みんなで和気あいあいとすごしましょう!ぜひ、ご参加下さい。

## 第三回あやま&いがリウマチのつどい

合併後初めての年度始めとなりました。自治基本条例の制定に伴う住民自治協議会の組織化や、伊賀市総合計画を柱に地域福祉計画をはじめ各種重要計画の策定も着手され、本格的に伊賀市として動き出した感じがします。伊賀市社協も、合併による混乱を引きずることなく、本所・支所一丸となって地域福祉や在宅福祉の推進に邁進する所存でございますので市民の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 編集後記

福岡県共同募金会  
 【義援金募集期間】  
 平成十七年三月二十三日~五月三十一日  
 【義援金受付口座】  
 郵便振替口座  
 ・口座番号  
 01780・6・4404  
 ・口座名義  
 社会福祉法人福岡県共同募金会  
 郵便局の窓口での振替手数料は無料になります。通信欄に福岡県西方沖地震災害義援金と記入下さい。

## 福岡県西方沖地震災害義援金受付のご案内

**記事募集** 社協だより「あいしあおう」では、市民の皆様からの掲載記事を募集しています。福祉に関するイベントやメンバー募集等がありましたら月末までに各支所までご連絡下さい。同時に、表紙の写真も受け付けています。子どもからお年寄りまで「あいしあおう」をテーマにした顔写真をお寄せ下さい。

# 編集・発行 社会福祉法人 伊賀市社会福祉協議会

**本所(上野支所)**  
 〒518-0869  
 伊賀市上野中町2976番地1 上野ふれあいプラザ3階  
 TEL:0595(21)5866/FAX:0595(26)0002  
 E-mail:info@hanzou.or.jp(本所) ueno@hanzou.or.jp(上野支所)

**阿山支所**  
 〒518-1313  
 伊賀市馬場1128番地の1 阿山保健福祉センター  
 TEL:0595(43)1854/FAX:0595(43)1577  
 E-mail:ayama@hanzou.or.jp

**伊賀支所**  
 〒519-1413  
 伊賀市愛田513番地 いがまち保健福祉センター「愛の里」  
 TEL:0595(45)1012/FAX:0595(45)1050  
 E-mail:iga@hanzou.or.jp

**大山田支所**  
 〒518-1422  
 伊賀市平田656番地の1 大山田福祉センター  
 TEL:0595(47)0780/FAX:0595(46)1165  
 E-mail:ooyamada@hanzou.or.jp

**島ヶ原支所**  
 〒519-1711  
 伊賀市島ヶ原4743番地 島ヶ原老人福祉センター「清流」  
 TEL:0595(59)3132/FAX:0595(59)3145  
 E-mail:shimagahara@hanzou.or.jp

**青山支所**  
 〒518-0226  
 伊賀市阿保1988の1番地 青山福祉センター  
 TEL:0595(52)2999/FAX:0595(52)3555  
 E-mail:aoyama@hanzou.or.jp

● 伊賀市社会福祉協議会ホームページ ● <http://www.hanzou.or.jp/>

この広報誌は、社協会費、共同募金配分金等により発行しております。